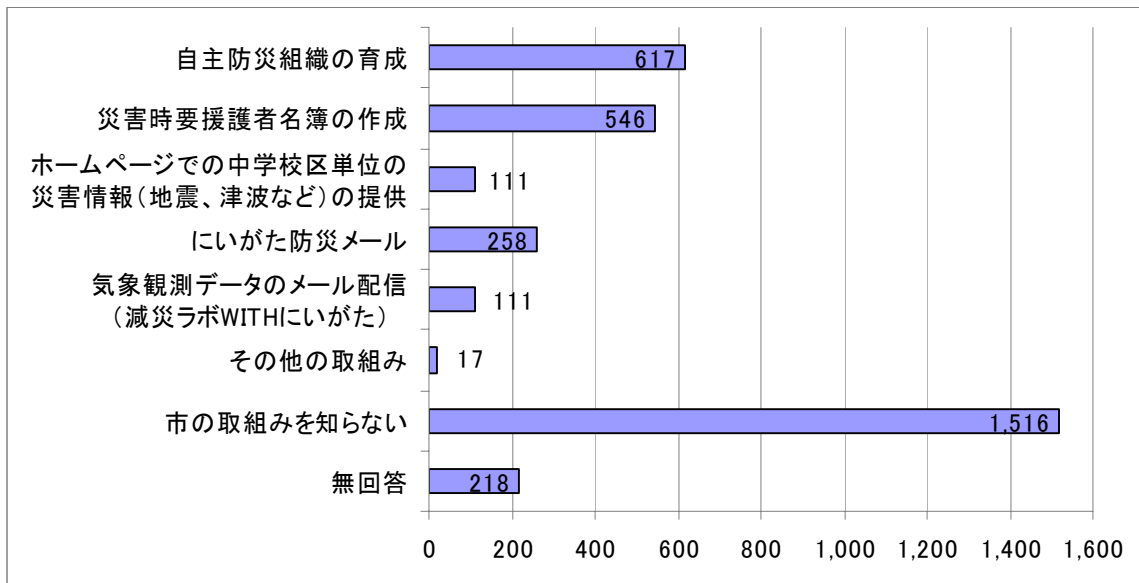


**問 17. 市では、地域での安全・安心まちづくりに向けた活動が円滑に行われるようにするために、以下の取組みを行っています。知っている取組みはありますか？
（あてはまるものを全て選択）**

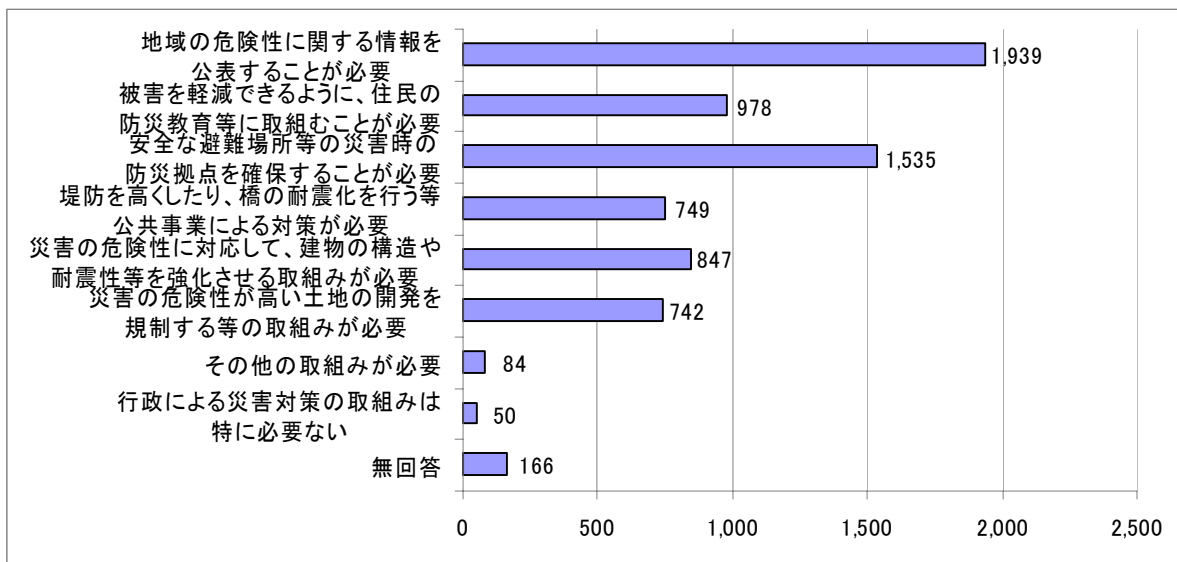
- 取組みを知らないとする回答が最も多く、54.5%となっている。
- 「自主防災組織の育成」や災害時要援護者名簿の作成」に関する取組みについて、約 2割が知っているとしている。



市の取組みの認知	回答数	回答率
自主防災組織の育成	617	22.2%
災害時要援護者名簿の作成	546	19.6%
ホームページでの中学校区単位の災害情報(地震、津波など)の提供	111	4.0%
にいがた防災メール	258	9.3%
気象観測データのメール配信(減災ラボWITHIにいがた)	111	4.0%
その他の取組み	17	0.6%
市の取組みを知らない	1,516	54.5%
無回答	218	7.8%

問 18. 災害に対する行政の取組みとして、どのような取組みが必要とお考えですか？
(あてはまるものを全て選択)

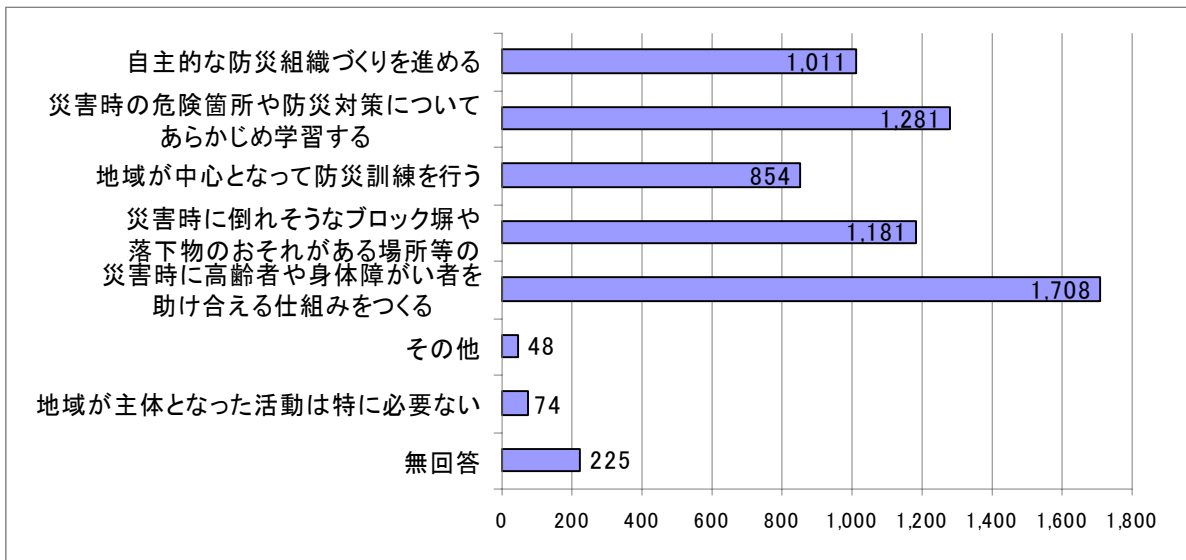
- 「地域の危険性に関する情報の公表」とする意見が最も多く、約 70%が選択している。
- 次いで、「避難場所の確保」や「防災教育」が必要とする意見が多い。
- 最重要とする取組みについても概ね同様の



災害に対する行政の取組み	回答数	回答率	最重要
地域の危険性に関する情報を公表することが必要	1,939	69.7%	935
被害を軽減できるように、住民の防災教育等に取り組むことが必要	978	35.2%	309
安全な避難場所等の災害時の防災拠点を確保することが必要	1,535	55.2%	549
堤防を高くしたり、橋の耐震化を行う等公共事業による対策が必要	749	26.9%	192
災害の危険性に対応して、建物の構造や耐震性等を強化させる取組みが必要	847	30.5%	204
災害の危険性が高い土地の開発を規制する等の取組みが必要	742	26.7%	145
その他の取組みが必要	84	3.0%	37
行政による災害対策の取組みは特に必要ない	50	1.8%	3
無回答	166	6.0%	405

問 19. 安全・安心まちづくりに向けて、地域住民が協力し主体となってどのような活動を行うべきとお考えですか？（あてはまるものを全て選択）

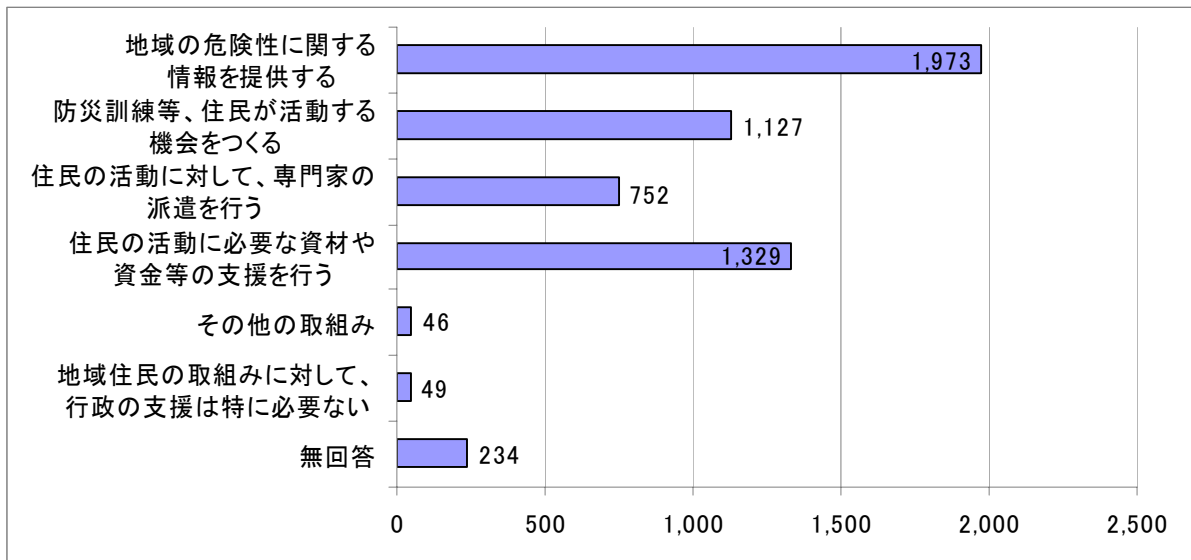
- 「災害時要援護者の支援」とする意見が最も多く、61.4%が選択している。
- 最重要と考える活動についても、概ね同様の選択傾向が見られる。



地域が行うべき活動	回答数	回答率	最重要
自主的な防災組織づくりを進める	1,011	36.4%	353
災害時の危険箇所や防災対策についてあらかじめ学習する	1,281	46.1%	506
地域が中心となって防災訓練を行う	854	30.7%	255
災害時に倒れそうなブロック塀や落下物のおそれがある場所等の地域の危険な箇所を点検する	1,181	42.5%	409
災害時に高齢者や身体障がい者を助け合える仕組みをつくる	1,708	61.4%	812
その他	48	1.7%	20
地域が主体となった活動は特に必要ない	74	2.7%	3
無回答	225	8.1%	419

問 20. 安全・安心まちづくりに向けた地域活動に対して、行政はどのような支援を行うべきとお考えですか？（あてはまるものを全て選択）

- 地域の危険性に関する情報提供が必要とする意見が最も多く、70.9%が選択している。
- 次いで、「資材や資金等の支援」や「住民が活動する機会の創出」とする意見が多い。
- 最重要と考える支援内容も同様の選択傾向が見られる。



行政が行うべき支援	回答数	回答率	最重要
地域の危険性に関する情報を提供する	1,973	70.9%	1,166
防災訓練等、住民が活動する機会をつくる	1,127	40.5%	415
住民の活動に対して、専門家の派遣を行う	752	27.0%	159
住民の活動に必要な資材や資金等の支援を行う	1,329	47.8%	588
その他の取組み	46	1.7%	15
地域住民の取組みに対して、行政の支援は特に必要ない	49	1.8%	6
無回答	234	8.4%	429